

第四期特定健康診査等実施計画

油研健康保険組合

最終更新日：令和 6 年 03 月 29 日

特定健康診査等実施計画（令和6年度～令和11年度）

背景・現状・基本的な考え方 【第3期データヘルス計画書 STEP2から自動反映】			
No.1	特定検診の受診率は年々上がってきているが、被扶養者の受診率が依然として低い。	➔	被保険者を通じ、被扶養者との人間ドック（特定健診）の受診を呼びかける。
No.2	健康診断結果から肥満と脂質異常の割合が多くメタボ予備軍となっている。	➔	健康診断後の労災二次検査（二次検査）該当者の受診勧奨について、事業主が行う受診勧奨をレセプトの提供等で支援し、また、再検査・通院では自己改善が難しい該当者に対し健保を通じ保健指導を行えることを事業主と取り決め、労災二次健診該当者・メタボ該当者削減、医療費削減を行う。
No.3	人間ドックの受診者は多くなってきているが、重大疾病による医療費の増大がなかなか抑えられない。	➔	40代以上の方の人間ドック受診普及により首から下の部位は検査が行えているが、日本の死亡疾患の第4位の脳・血液疾患の予防のための事業は行えていない。 脳・血液疾患は罹患の際、治療に伴うリハビリ・薬剤費負担が大きき、また、家庭・仕事への負担も大きい。 このため新事業として脳ドックを行い、人間ドックを毎年、脳ドックを3年に一度受診することをお勧めする。

基本的な考え方（任意）
<p>特定健診・特定保健指導を重要項目としてとらまえ、その前段階として事業主との協業による健康診断後の労災二次検査（二次検査）受診勧奨の支援を最重要項目とし、若年層から予防促進に努める。</p> <p>事業主が労災二次検査の受診勧奨を行い適正に医師の診断書により就業判定を行っていることを前提に特定検診の受診の呼びかけ、特定保健指導の上長を通じた受診勧奨を継続し健康に関する理解を深めてもらい、特定保健指導該当者の比率を下げ医療費削減に繋げていく。</p>

特定健診・特定保健指導の事業計画 【第3期データヘルス計画書 STEP3から自動反映】

1	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; padding: 5px;">事業名</td> <td style="padding: 5px;">特定健康診査</td> </tr> </table>	事業名	特定健康診査	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; padding: 5px;">対応する健康課題番号</td> <td style="padding: 5px;">No.1</td> </tr> </table>	対応する健康課題番号	No.1																																																						
事業名	特定健康診査																																																											
対応する健康課題番号	No.1																																																											
↓																																																												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%; padding: 5px;">事業の概要</th> <th style="width: 40%; padding: 5px;">対象</th> <th style="width: 10%; padding: 5px;">方法</th> <th style="width: 10%; padding: 5px;">体制</th> <th style="width: 10%; padding: 5px;">事業目標</th> <th style="width: 10%; padding: 5px;">評価指標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="padding: 5px;">対象</td> <td style="padding: 5px;">対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：加入者全員</td> <td style="padding: 5px;">2029年度(最終年度) 特定健診受診率85%以上 被保険者（主に夫）に対し、被扶養者（主に妻）の受診促進を促す。ご家族の健康は生活の基盤であるため、健診が必要であることを呼びかける。</td> <td style="padding: 5px;">-</td> <td style="padding: 5px;">2028年度(最終年度) 特定健診受診率85%以上</td> <td style="padding: 5px;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%; padding: 5px;">アウトカム指標</th> <th style="width: 5%; padding: 5px;">R6年度</th> <th style="width: 5%; padding: 5px;">R7年度</th> <th style="width: 5%; padding: 5px;">R8年度</th> <th style="width: 5%; padding: 5px;">R9年度</th> <th style="width: 5%; padding: 5px;">R10年度</th> <th style="width: 5%; padding: 5px;">R11年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="padding: 5px;">特定健診受診率85%以上</td> <td style="text-align: center;">81.1%</td> <td style="text-align: center;">82%</td> <td style="text-align: center;">83%</td> <td style="text-align: center;">83%</td> <td style="text-align: center;">84%</td> <td style="text-align: center;">85%</td> </tr> <tr> <th style="padding: 5px;">アウトプット指標</th> <th style="padding: 5px;">R6年度</th> <th style="padding: 5px;">R7年度</th> <th style="padding: 5px;">R8年度</th> <th style="padding: 5px;">R9年度</th> <th style="padding: 5px;">R10年度</th> <th style="padding: 5px;">R11年度</th> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">特定健診案内発信</td> <td style="text-align: center;">1回</td> <td style="text-align: center;">1回</td> <td style="text-align: center;">1回</td> <td style="text-align: center;">1回</td> <td style="text-align: center;">1回</td> <td style="text-align: center;">1回</td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="padding: 5px;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 33%; padding: 5px;">実施計画</th> <th style="width: 33%; padding: 5px;">R6年度</th> <th style="width: 33%; padding: 5px;">R7年度</th> <th style="width: 33%; padding: 5px;">R8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="padding: 5px;">R6年度</td> <td style="padding: 5px;">被保険者（主に夫）に対し、被扶養者（主に妻）の受診促進を促す。ご家族の健康は生活の基盤であるため、健診が必要であることを呼びかける。</td> <td style="padding: 5px;">被保険者（主に夫）に対し、被扶養者（主に妻）の受診促進を促す。ご家族の健康は生活の基盤であるため、健診が必要であることを呼びかける。</td> <td style="padding: 5px;">被保険者（主に夫）に対し、被扶養者（主に妻）の受診促進を促す。ご家族の健康は生活の基盤であるため、健診が必要であることを呼びかける。</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">R9年度</td> <td style="padding: 5px;">被保険者（主に夫）に対し、被扶養者（主に妻）の受診促進を促す。ご家族の健康は生活の基盤であるため、健診が必要であることを呼びかける。</td> <td style="padding: 5px;">被保険者（主に夫）に対し、被扶養者（主に妻）の受診促進を促す。ご家族の健康は生活の基盤であるため、健診が必要であることを呼びかける。</td> <td style="padding: 5px;">被保険者（主に夫）に対し、被扶養者（主に妻）の受診促進を促す。ご家族の健康は生活の基盤であるため、健診が必要であることを呼びかける。</td> </tr> </tbody> </table> </td> <td colspan="3"></td> </tr> </tbody> </table>			事業の概要	対象	方法	体制	事業目標	評価指標	対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：加入者全員	2029年度(最終年度) 特定健診受診率85%以上 被保険者（主に夫）に対し、被扶養者（主に妻）の受診促進を促す。ご家族の健康は生活の基盤であるため、健診が必要であることを呼びかける。	-	2028年度(最終年度) 特定健診受診率85%以上	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%; padding: 5px;">アウトカム指標</th> <th style="width: 5%; padding: 5px;">R6年度</th> <th style="width: 5%; padding: 5px;">R7年度</th> <th style="width: 5%; padding: 5px;">R8年度</th> <th style="width: 5%; padding: 5px;">R9年度</th> <th style="width: 5%; padding: 5px;">R10年度</th> <th style="width: 5%; padding: 5px;">R11年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="padding: 5px;">特定健診受診率85%以上</td> <td style="text-align: center;">81.1%</td> <td style="text-align: center;">82%</td> <td style="text-align: center;">83%</td> <td style="text-align: center;">83%</td> <td style="text-align: center;">84%</td> <td style="text-align: center;">85%</td> </tr> <tr> <th style="padding: 5px;">アウトプット指標</th> <th style="padding: 5px;">R6年度</th> <th style="padding: 5px;">R7年度</th> <th style="padding: 5px;">R8年度</th> <th style="padding: 5px;">R9年度</th> <th style="padding: 5px;">R10年度</th> <th style="padding: 5px;">R11年度</th> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">特定健診案内発信</td> <td style="text-align: center;">1回</td> <td style="text-align: center;">1回</td> <td style="text-align: center;">1回</td> <td style="text-align: center;">1回</td> <td style="text-align: center;">1回</td> <td style="text-align: center;">1回</td> </tr> </tbody> </table>	アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	特定健診受診率85%以上	81.1%	82%	83%	83%	84%	85%	アウトプット指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	特定健診案内発信	1回	1回	1回	1回	1回	1回	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 33%; padding: 5px;">実施計画</th> <th style="width: 33%; padding: 5px;">R6年度</th> <th style="width: 33%; padding: 5px;">R7年度</th> <th style="width: 33%; padding: 5px;">R8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="padding: 5px;">R6年度</td> <td style="padding: 5px;">被保険者（主に夫）に対し、被扶養者（主に妻）の受診促進を促す。ご家族の健康は生活の基盤であるため、健診が必要であることを呼びかける。</td> <td style="padding: 5px;">被保険者（主に夫）に対し、被扶養者（主に妻）の受診促進を促す。ご家族の健康は生活の基盤であるため、健診が必要であることを呼びかける。</td> <td style="padding: 5px;">被保険者（主に夫）に対し、被扶養者（主に妻）の受診促進を促す。ご家族の健康は生活の基盤であるため、健診が必要であることを呼びかける。</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">R9年度</td> <td style="padding: 5px;">被保険者（主に夫）に対し、被扶養者（主に妻）の受診促進を促す。ご家族の健康は生活の基盤であるため、健診が必要であることを呼びかける。</td> <td style="padding: 5px;">被保険者（主に夫）に対し、被扶養者（主に妻）の受診促進を促す。ご家族の健康は生活の基盤であるため、健診が必要であることを呼びかける。</td> <td style="padding: 5px;">被保険者（主に夫）に対し、被扶養者（主に妻）の受診促進を促す。ご家族の健康は生活の基盤であるため、健診が必要であることを呼びかける。</td> </tr> </tbody> </table>			実施計画	R6年度	R7年度	R8年度	R6年度	被保険者（主に夫）に対し、被扶養者（主に妻）の受診促進を促す。ご家族の健康は生活の基盤であるため、健診が必要であることを呼びかける。	被保険者（主に夫）に対し、被扶養者（主に妻）の受診促進を促す。ご家族の健康は生活の基盤であるため、健診が必要であることを呼びかける。	被保険者（主に夫）に対し、被扶養者（主に妻）の受診促進を促す。ご家族の健康は生活の基盤であるため、健診が必要であることを呼びかける。	R9年度	被保険者（主に夫）に対し、被扶養者（主に妻）の受診促進を促す。ご家族の健康は生活の基盤であるため、健診が必要であることを呼びかける。	被保険者（主に夫）に対し、被扶養者（主に妻）の受診促進を促す。ご家族の健康は生活の基盤であるため、健診が必要であることを呼びかける。	被保険者（主に夫）に対し、被扶養者（主に妻）の受診促進を促す。ご家族の健康は生活の基盤であるため、健診が必要であることを呼びかける。			
事業の概要	対象	方法	体制	事業目標	評価指標																																																							
対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：加入者全員	2029年度(最終年度) 特定健診受診率85%以上 被保険者（主に夫）に対し、被扶養者（主に妻）の受診促進を促す。ご家族の健康は生活の基盤であるため、健診が必要であることを呼びかける。	-	2028年度(最終年度) 特定健診受診率85%以上	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%; padding: 5px;">アウトカム指標</th> <th style="width: 5%; padding: 5px;">R6年度</th> <th style="width: 5%; padding: 5px;">R7年度</th> <th style="width: 5%; padding: 5px;">R8年度</th> <th style="width: 5%; padding: 5px;">R9年度</th> <th style="width: 5%; padding: 5px;">R10年度</th> <th style="width: 5%; padding: 5px;">R11年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="padding: 5px;">特定健診受診率85%以上</td> <td style="text-align: center;">81.1%</td> <td style="text-align: center;">82%</td> <td style="text-align: center;">83%</td> <td style="text-align: center;">83%</td> <td style="text-align: center;">84%</td> <td style="text-align: center;">85%</td> </tr> <tr> <th style="padding: 5px;">アウトプット指標</th> <th style="padding: 5px;">R6年度</th> <th style="padding: 5px;">R7年度</th> <th style="padding: 5px;">R8年度</th> <th style="padding: 5px;">R9年度</th> <th style="padding: 5px;">R10年度</th> <th style="padding: 5px;">R11年度</th> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">特定健診案内発信</td> <td style="text-align: center;">1回</td> <td style="text-align: center;">1回</td> <td style="text-align: center;">1回</td> <td style="text-align: center;">1回</td> <td style="text-align: center;">1回</td> <td style="text-align: center;">1回</td> </tr> </tbody> </table>	アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	特定健診受診率85%以上	81.1%	82%	83%	83%	84%	85%	アウトプット指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	特定健診案内発信	1回	1回	1回	1回	1回	1回																											
アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度																																																						
特定健診受診率85%以上	81.1%	82%	83%	83%	84%	85%																																																						
アウトプット指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度																																																						
特定健診案内発信	1回	1回	1回	1回	1回	1回																																																						
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 33%; padding: 5px;">実施計画</th> <th style="width: 33%; padding: 5px;">R6年度</th> <th style="width: 33%; padding: 5px;">R7年度</th> <th style="width: 33%; padding: 5px;">R8年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="padding: 5px;">R6年度</td> <td style="padding: 5px;">被保険者（主に夫）に対し、被扶養者（主に妻）の受診促進を促す。ご家族の健康は生活の基盤であるため、健診が必要であることを呼びかける。</td> <td style="padding: 5px;">被保険者（主に夫）に対し、被扶養者（主に妻）の受診促進を促す。ご家族の健康は生活の基盤であるため、健診が必要であることを呼びかける。</td> <td style="padding: 5px;">被保険者（主に夫）に対し、被扶養者（主に妻）の受診促進を促す。ご家族の健康は生活の基盤であるため、健診が必要であることを呼びかける。</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">R9年度</td> <td style="padding: 5px;">被保険者（主に夫）に対し、被扶養者（主に妻）の受診促進を促す。ご家族の健康は生活の基盤であるため、健診が必要であることを呼びかける。</td> <td style="padding: 5px;">被保険者（主に夫）に対し、被扶養者（主に妻）の受診促進を促す。ご家族の健康は生活の基盤であるため、健診が必要であることを呼びかける。</td> <td style="padding: 5px;">被保険者（主に夫）に対し、被扶養者（主に妻）の受診促進を促す。ご家族の健康は生活の基盤であるため、健診が必要であることを呼びかける。</td> </tr> </tbody> </table>			実施計画	R6年度	R7年度	R8年度	R6年度	被保険者（主に夫）に対し、被扶養者（主に妻）の受診促進を促す。ご家族の健康は生活の基盤であるため、健診が必要であることを呼びかける。	被保険者（主に夫）に対し、被扶養者（主に妻）の受診促進を促す。ご家族の健康は生活の基盤であるため、健診が必要であることを呼びかける。	被保険者（主に夫）に対し、被扶養者（主に妻）の受診促進を促す。ご家族の健康は生活の基盤であるため、健診が必要であることを呼びかける。	R9年度	被保険者（主に夫）に対し、被扶養者（主に妻）の受診促進を促す。ご家族の健康は生活の基盤であるため、健診が必要であることを呼びかける。	被保険者（主に夫）に対し、被扶養者（主に妻）の受診促進を促す。ご家族の健康は生活の基盤であるため、健診が必要であることを呼びかける。	被保険者（主に夫）に対し、被扶養者（主に妻）の受診促進を促す。ご家族の健康は生活の基盤であるため、健診が必要であることを呼びかける。																																														
実施計画	R6年度	R7年度	R8年度																																																									
R6年度	被保険者（主に夫）に対し、被扶養者（主に妻）の受診促進を促す。ご家族の健康は生活の基盤であるため、健診が必要であることを呼びかける。	被保険者（主に夫）に対し、被扶養者（主に妻）の受診促進を促す。ご家族の健康は生活の基盤であるため、健診が必要であることを呼びかける。	被保険者（主に夫）に対し、被扶養者（主に妻）の受診促進を促す。ご家族の健康は生活の基盤であるため、健診が必要であることを呼びかける。																																																									
R9年度	被保険者（主に夫）に対し、被扶養者（主に妻）の受診促進を促す。ご家族の健康は生活の基盤であるため、健診が必要であることを呼びかける。	被保険者（主に夫）に対し、被扶養者（主に妻）の受診促進を促す。ご家族の健康は生活の基盤であるため、健診が必要であることを呼びかける。	被保険者（主に夫）に対し、被扶養者（主に妻）の受診促進を促す。ご家族の健康は生活の基盤であるため、健診が必要であることを呼びかける。																																																									

2 事業名 特定保健指導

対応する健康課題番号 No.2



事業の概要		事業目標							
対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～74、対象者分類：被保険者	特定保健指導対象者を令和8年度までに18.0%以下、令和11年度までに16%まで減少させ医療費の削減を図る。 【2023年度（2022年度実績分）特保対象者26.9%、全組合平均値18.1%】							
方法	2029年度(最終年度) 特定保健指導受診率30%以上 受診率にとらわれずに、対象者の自己改善を促す受診勧奨を行う。 特定保健指導の受診環境を整える（複数年対象者へのICT業者変更など） 事業主の事業目標である「生産性の維持」に対するリスクを減らすため事業主の了解のもと全事業所に対し上長に説明をしたうえで受診勧奨を行っており、自己改善を促す場であることを粘り強く説明する。	評価指標	アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
体制	-		特定保健指導対象者割合	25%	24%	23%	21%	19%	18%
			アウトプット指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
			特定保健指導実施率	30%	30%	30%	30%	30%	30%
実施計画									
R6年度			R7年度			R8年度			
受診率にとらわれずに、対象者の自己改善を促す受診勧奨を行う。特定保健指導の受診環境を整える（複数年対象者へのICT業者変更など）事業主の事業目標である「生産性の維持」に対するリスクを減らすため事業主の了解のもと全事業所に対し上長に説明をしたうえで受診勧奨を行っており、自己改善を促す場であることを粘り強く説明する。			受診率にとらわれずに、対象者の自己改善を促す受診勧奨を行う。特定保健指導の受診環境を整える（複数年対象者へのICT業者変更など）事業主の事業目標である「生産性の維持」に対するリスクを減らすため事業主の了解のもと全事業所に対し上長に説明をしたうえで受診勧奨を行っており、自己改善を促す場であることを粘り強く説明する。			受診率にとらわれずに、対象者の自己改善を促す受診勧奨を行う。特定保健指導の受診環境を整える（複数年対象者へのICT業者変更など）事業主の事業目標である「生産性の維持」に対するリスクを減らすため事業主の了解のもと全事業所に対し上長に説明をしたうえで受診勧奨を行っており、自己改善を促す場であることを粘り強く説明する。			
R9年度			R10年度			R11年度			
受診率にとらわれずに、対象者の自己改善を促す受診勧奨を行う。特定保健指導の受診環境を整える（複数年対象者へのICT業者変更など）事業主の事業目標である「生産性の維持」に対するリスクを減らすため事業主の了解のもと全事業所に対し上長に説明をしたうえで受診勧奨を行っており、自己改善を促す場であることを粘り強く説明する。			受診率にとらわれずに、対象者の自己改善を促す受診勧奨を行う。特定保健指導の受診環境を整える（複数年対象者へのICT業者変更など）事業主の事業目標である「生産性の維持」に対するリスクを減らすため事業主の了解のもと全事業所に対し上長に説明をしたうえで受診勧奨を行っており、自己改善を促す場であることを粘り強く説明する。			受診率にとらわれずに、対象者の自己改善を促す受診勧奨を行う。特定保健指導の受診環境を整える（複数年対象者へのICT業者変更など）事業主の事業目標である「生産性の維持」に対するリスクを減らすため事業主の了解のもと全事業所に対し上長に説明をしたうえで受診勧奨を行っており、自己改善を促す場であることを粘り強く説明する。			

3 事業名 成人病健診

対応する健康課題番号 No.2



事業の概要		事業目標							
対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：35～（上限なし）、対象者分類：基準該当者	事業主と連携をはかり、早期発見、早期治療につなげる。							
方法	事業主と連携をはかり、事業主の健康診断に併せて実施する。 早期発見、早期治療につなげる。	評価指標	アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
体制	-		人間ドックを受診しない方が、健康診断に併せて特定検診を受診するもので、事業主が行う法定の健康診断を兼ねているためアウトカムを設定するものではない。 (アウトカムは設定されていません)						
			アウトプット指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
			対象者への100%実施	100%	100%	100%	100%	100%	100%
実施計画									
R6年度			R7年度			R8年度			
事業主と連携をはかり、事業主の健康診断に併せて実施する。			事業主と連携をはかり、事業主の健康診断に併せて実施する。			事業主と連携をはかり、事業主の健康診断に併せて実施する。			
R9年度			R10年度			R11年度			
事業主と連携をはかり、事業主の健康診断に併せて実施する。			事業主と連携をはかり、事業主の健康診断に併せて実施する。			事業主と連携をはかり、事業主の健康診断に併せて実施する。			



事業の概要

対象	対象事業所：全て、性別：男女、年齢：40～（上限なし）、対象者分類：被保険者/被扶養者/基準該当者
方法	ご家族の健康は生活の基盤であるため、健診が必要であることを継続して呼びかけ、被保険者（主に夫）に対し、被扶養者（主に妻）と一緒に人間ドック受診を促す。 ドック受診により早期発見、早期治療につなげる。
体制	-

事業目標

ドック受診により早期発見、早期治療につなげる。 夫婦での受診を推奨							
評価指標	アウトカム指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
	対象者の60%受診	52%	54%	56%	58%	59%	60%
	アウトプット指標	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
	人間ドックの案内の発信	1回	1回	1回	1回	1回	1回

実施計画

R6年度	R7年度	R8年度
ご家族の健康は生活の基盤であるため、健診が必要であることを継続して呼びかけ、被保険者（主に夫）に対し、被扶養者（主に妻）と一緒に人間ドック受診を促す。	ご家族の健康は生活の基盤であるため、健診が必要であることを継続して呼びかけ、被保険者（主に夫）に対し、被扶養者（主に妻）と一緒に人間ドック受診を促す。	ご家族の健康は生活の基盤であるため、健診が必要であることを継続して呼びかけ、被保険者（主に夫）に対し、被扶養者（主に妻）と一緒に人間ドック受診を促す。
R9年度	R10年度	R11年度
ご家族の健康は生活の基盤であるため、健診が必要であることを継続して呼びかけ、被保険者（主に夫）に対し、被扶養者（主に妻）と一緒に人間ドック受診を促す。	ご家族の健康は生活の基盤であるため、健診が必要であることを継続して呼びかけ、被保険者（主に夫）に対し、被扶養者（主に妻）と一緒に人間ドック受診を促す。	ご家族の健康は生活の基盤であるため、健診が必要であることを継続して呼びかけ、被保険者（主に夫）に対し、被扶養者（主に妻）と一緒に人間ドック受診を促す。

達成しようとする目標／特定健康診査等の対象者数								
		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	
特定健康診査実施率	計画値	全体	357 / 440 = 81.1 %	361 / 440 = 82.0 %	366 / 440 = 83.2 %	366 / 440 = 83.2 %	370 / 440 = 84.1 %	374 / 440 = 85.0 %
		被保険者	302 / 320 = 94.4 %	304 / 320 = 95.0 %	304 / 320 = 95.0 %	304 / 320 = 95.0 %	304 / 320 = 95.0 %	304 / 320 = 95.0 %
		被扶養者 ※3	55 / 120 = 45.8 %	57 / 120 = 47.5 %	62 / 120 = 51.7 %	62 / 120 = 51.7 %	66 / 120 = 55.0 %	70 / 120 = 58.3 %
	実績値	全体	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		被保険者	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		被扶養者 ※3	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
特定保健指導実施率	計画値	全体	33 / 110 = 30.0 %	32 / 106 = 30.2 %	31 / 102 = 30.4 %	28 / 93 = 30.1 %	26 / 84 = 31.0 %	24 / 79 = 30.4 %
		動機付け支援	9 / 30 = 30.0 %	10 / 30 = 33.3 %	9 / 30 = 30.0 %	7 / 23 = 30.4 %	7 / 20 = 35.0 %	6 / 19 = 31.6 %
		積極的支援	24 / 80 = 30.0 %	22 / 76 = 28.9 %	22 / 74 = 29.7 %	21 / 70 = 30.0 %	19 / 64 = 29.7 %	18 / 60 = 30.0 %
	実績値	全体	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		動機付け支援	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %
		積極的支援	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %	- / - = - %

※1) 特定健康診査の(実施者数) / (対象者数)

※2) 特定保健指導の(実施者数) / (対象者数)

※3) 特定健診の対象となる被扶養者数には、強制被扶養者、任意継続被扶養者、特例退職被扶養者、任意継続被保険者、特例退職被保険者を含めてください。

目標に対する考え方（任意） 目標値（令和11年度最終年度）の重要度 特定保健指導該当者18%以下>特定健診85%以上>特定保健指導30%以上 （目標値の最上位は、医療費（保険給付費）の一般保険料に占める比率を、過去3カ年平均で42%以下とすること）
特定健康診査等の実施方法（任意） -
個人情報の保護 当健康保険組合では、油研健康保険組合個人情報保護管理規定を遵守する。 健康保険組合から行う上長に対する説明では、事業主は義務主体であり体制を構築していること、上長（管理職）は被保険者（従業員）の健康に努めた確かな安全配慮を行う履行補助者であること、上長／特定保健指導対象者は個別に話をすることが必要であること、被保険者（従業員）は自己保健義務があり事業主が行う安全配慮義務に協力しなければならないことを理解してもらう。
特定健康診査等実施計画の公表・周知 本計画書は、ホームページにて公表する。
その他（特定健康診査等実施計画の評価及び見直しの内容等） -